



にじゅうまる
プロジェクト

for Life on Earth 2011 - 2020

守られてるから、守りたい。 この星すべての生命。

38億年かけて、あふれる創造性を発揮し進化してきた地球の生き物たち。

そのすべてが、環境に適応するための美しい答えだった。

つながりあい、環を描く、生態系、種、遺伝子。

それらの生命から人は、生活・産業・医療・文化、あらゆる分野で恵みを受け続けている。

人は、生き物たちに、いつも守られていた。

しかし人は、たった数百年ほどで、その豊かな多様性を大きく損なおうとしている。

傷ついた環境のなかで、生まれ育つことのできない、多くの生き物たちがいる。

人を含めたすべての生き物を支える生物多様性のために、いま、行動をしなくてはならない。

私たちが大切にしたいのは、感謝の気持ち。

決して、生物や自然を「支配しよう」という人間中心のおごりではない。

生物と自然がもたらす喜び、怒り、哀しみ、楽しみ、すべてを畏敬と共に受け入れる心。

例えば洪水は、災害であると同時に、肥沃な土を運び大地が生まれ変わる自然の仕組みでもあるように。

自然は、そして生き物たちは、人よりも大きい存在であり続ける。

その中にある恩恵を思うとき、私たちは何度でも利害を超えてひとつになれる。

にじゅうまるプロジェクト。

それが、生物多様性のためにひとつのチームとなり、はじめる活動。

2010年、私たちは世界中の人とともに、2020年までに達成すべき、

生物多様性のための20の約束を結んだ。それは同時に、人類の未来のための約束。

にじゅうまるプロジェクトは、この20の約束を日本で守るために生まれた。

この名前には、メンバー同士が「にじゅうまる」を贈り合おうという意志も込められている。

それぞれが約束に貢献するたび、◎をあげて称え合っていく。

一人ひとりに、◎。参加するあなたにも、◎。

2020年に、20の約束が、にじゅうまるで満たされている。そんな夢を描きながら。

すべきことはたくさんある。立場も、できることも異なる。だけど、

同じ気持ちで、どこまでもつながっていける。異なるからこそ、強いつながりになる。

すでに行動してきた人も、これから動き始める人も、一緒になろう。

10年後、私たちは、子供たちへこう言いたい。

「君が生まれたこの世界は、約束を守る」。

さあ、ちからをつなげて、生物多様性のための約束を守ろう。

